

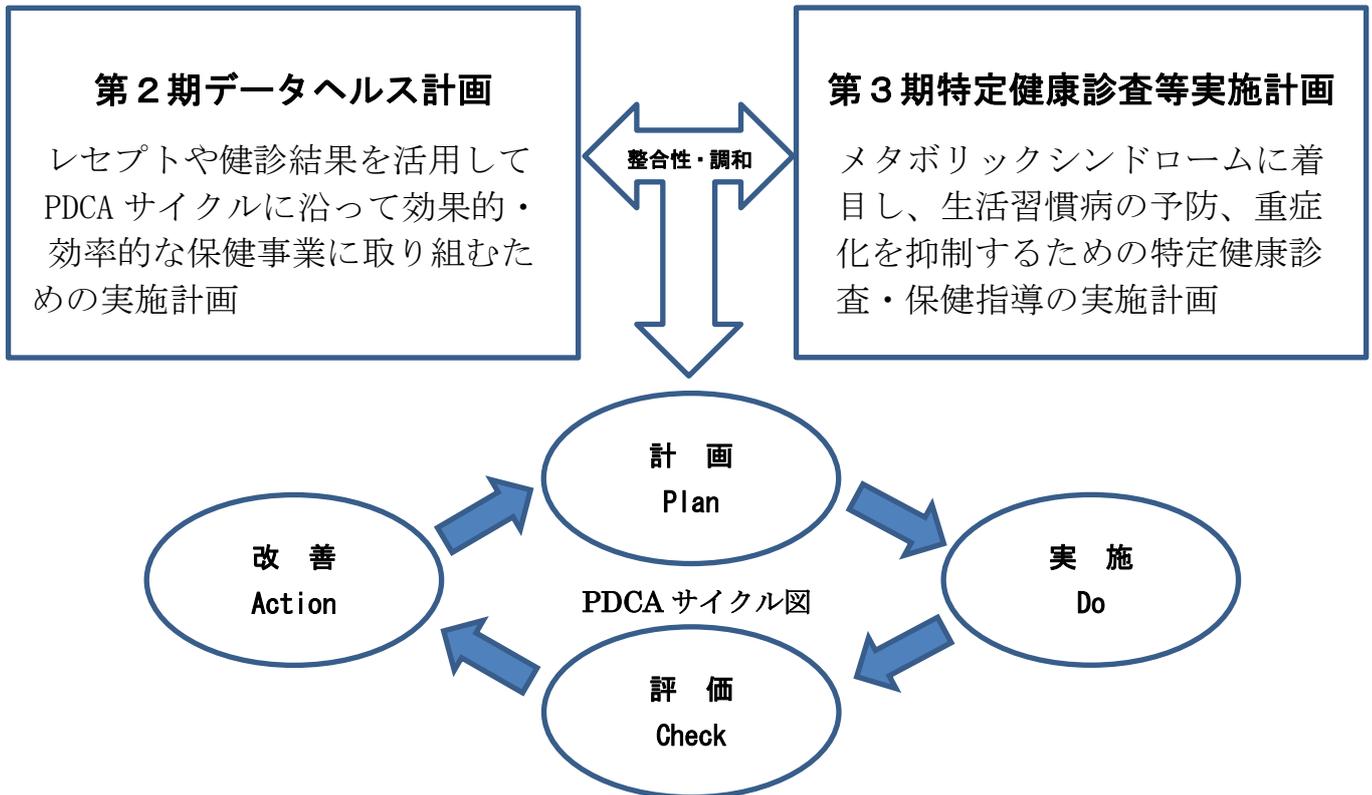
白 岡 市 国 民 健 康 保 険
デ ー タ ヘ ル ス 計 画

(第2期データヘルス計画・第3期特定健康診査等実施計画)

背景

「日本再興戦略」において、「すべての健康保険組合に対し、レセプト等のデータの分析、それに基づく加入者の健康保持増進のための実施計画として「データヘルス計画」の作成・公表、事業実施、評価等の取組を求めるとともに、市町村国保が同様の取組を行うことを推進する。」とされ、保険者はレセプト等を活用した保健事業を推進することになりました。

計画の目的



目的

この計画は、被保険者の健康増進及び疾病予防のため、保有しているレセプトデータ、健診データを活用し分析を行い、地域の特性に応じた効果的・効率的な保健事業を実施することを目的とします。

計画期間

平成30年度から平成35年度まで

国民健康保険被保険者の状況

65歳から74歳までの前期高齢者構成率は年々上昇し、埼玉県平均よりも高い状況です。

国保加入者の推移表

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
被保険者数	12,929	12,877	12,758	12,488	12,098
うち65～74歳	5,072	5,285	5,499	5,564	5,614
前期高齢者構成率	39.2%	41.0%	43.1%	44.6%	46.4%
県平均	33.2%	35.1%	37.1%	38.9%	40.5%

出典：平成24年度から28年度まで 国民健康保険事業状況（速報値）

医療費の状況

一人あたりの医療費は年々増加し、埼玉県平均よりも高い状況です。

一人あたりの医療費

年度	白岡市（円）	埼玉県平均（円）
平成25年度	322,249	296,689
平成26年度	329,018	305,090
平成27年度	344,158	320,652
平成28年度	349,488	324,619

出典：埼玉県国民健康保険団体連合会「埼玉県国民健康保険における医療費等の状況」

医療費が高くなる要因の疾病

生活習慣病とは、食習慣、運動習慣、休養、喫煙、飲酒等の生活習慣が、その発症・進行に關与する疾患群のことです。

生活習慣病の疾病のうち、腎不全になると医療費が高くなることわかります。

平成28年度 生活習慣病外来受診状況（レセプト1件あたりの外来医療費）

		白岡市
1位	腎不全	189,556円
2位	新生物	58,426円
3位	心疾患	48,048円
4位	脳血管疾患	38,719円
5位	糖尿病	36,241円
6位	高血圧症	29,586円
7位	脂質異常症	28,415円

出典：埼玉県国民健康保険団体連合会「埼玉県国民健康保険における医療費等の状況」

特定健康診査受診率・特定保健指導実施率

特定健康診査の受診率は、平成25年度30.9%から徐々に上がり、平成28年度は35.0%まで上昇しました。市町村平均と比較すると、平成25年度から平成28年度までの各年度とも市町村平均を下回っています。

特定健康診査受診率

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
白岡市	30.9%	32.0%	32.3%	35.0%
市町村平均	35.5%	37.2%	38.6%	38.9%
比較	-4.6%	-5.2%	-6.3%	-3.9%

出典：法定報告

特定保健指導実施率

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
白岡市	10.4%	10.0%	13.0%	13.6%
市町村平均	17.6%	16.1%	16.7%	17.9%
比較	-7.2%	-6.1%	-3.7%	-3.6%

出典：法定報告

白岡市国民健康保険の特定健康診査・特定保健指導の目標値

第3期特定健康診査等実施計画の最終目標値は、特定健康診査・特定保健指導ともに平成35年度までに60%にすることです。目標に向けて、平成30年度から平成34年度までの5年間の特定健康診査受診率と特定保健指導実施率は、各保険者において、過去の状況や今後の計画の効果を鑑み、目標値を設定することができることから、白岡市国民健康保険における目標値を次のとおり設定します。

白岡市国民健康保険の目標

	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度
特定健康診査受診率	40%	44%	48%	52%	56%	60%
特定保健指導実施率	15%	25%	35%	45%	55%	60%

保健事業の実施計画

上記に述べたの状況から下記の目的のため、3つの目標をたて保健事業等を展開させていくものです。

(目的)

生活習慣病重症化予防をはじめとする保健事業、特定健康診査等の展開により被保険者が自主的に生活習慣病を予防することで、健康寿命を延ばします。

(目標)

- ① 特定健康診査・特定保健指導の受診率向上
- ② 生活習慣病の重症化予防
- ③ 健康意識・医療費への関心の向上

(実施計画)

- | | |
|-----|---|
| 目 標 | ① 特定健康診査・特定保健指導の受診率向上 |
| 事業名 | (1) 特定健康診査等事業（特定健康診査・特定保健指導）
(2) 特定健康診査未受診者対策
(3) 総合健康診断助成事業
(4) 特定健康診査等周知啓発活動 |

- | | |
|-----|--|
| 目 標 | ② 生活習慣病の重症化予防 |
| 事業名 | (1) 健康相談
(2) 生活習慣病重症化予防対策事業
(3) 運動（栄養）教室 |

- | | |
|-----|--------------------------------------|
| 目 標 | ③ 健康意識・医療費への関心の向上 |
| 事業名 | (1) 医療費通知事業
(2) ジェネリック医薬品利用差額通知事業 |



保健事業を効果的かつ効率的に展開するために、PDCAサイクルに沿って評価します。

評価方法は、可能な限り各事業別に、ストラクチャー（構造）評価・プロセス（過程）評価・アウトプット（事業実施量）評価・アウトカム（成果）評価の4つで評価します。

5年間の計画期間内において、適宜見直しを行い、事業に反映させていきます。